

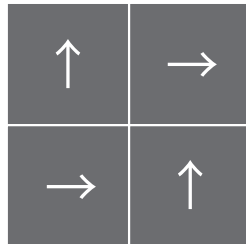
標準施工要領（施工前に必ずお読みください。）

- ① 下地のゴミ、汚れ、ほこり等を掃除し、ひどい汚れは拭きとってください。水拭きした場合、下地表面を十分乾かしてください。
- ② 開梱後のリアフロを仮並べし、色や柄の確認後貼り込みの開始をします。リアフロは、OAフロア対応商品ですが、不陸のないモルタル下地（含水率 10%以下）、コンパネ下地あるいは既存のフローリングに直接貼ることができます。ただし、接着面の少ない場合は密着が悪い場合もあります。
- ③ リアフロは置敷き施工商品で、剥がして簡単に貼り替えができるウッドタイルフローリングです。接着には、置敷き専用のピールアップボンドのご使用をおすすめいたします。（ご使用にあたっては、メーカーの使用方法に従ってください。）
また、剥がした後下地に残った接着剤は、中性洗剤を加えたぬるま湯で除去することができます。
- ④ 施工はまず基準線と中心点を決めます。中心点を起点に市松貼りを標準として貼っていきます。ピールアップボンドが透明に変わったら貼り付けを開始してください。
- ⑤ 両サイドに半端が入りますが、中心から均等に貼り分けとなるので仕上げがきれいに見えます。リアフロは、カッターとハサミでカットできます。
- ⑥ 汚損や破損の場合は、該当箇所を剥がし貼り替えてください。
- ⑦ 日常のメンテナンスについては、掃除機などで砂ほこりやほこりを取り除いた後カラ拭きを行ってください。水をこぼした場合は速やかに拭きとってください。そのままにしておくとシミ・反りなどの原因になります。出入口、洗面所、トイレなど水気の多いところは水切りマット等をご使用ください。キッチン廻りは油などがつきまますので、速やかに拭きとってください。

ピールアップボンド推奨品
サンゲツベンリデザイン GT



※リアフロはカッターやハサミで簡単にカットできます。



(例) 市松貼り

ご使用上の注意



・キャスター付イスの場合、ローラーの汚れが付着する場合がありますが、中性洗剤やアルコールタオルで簡単に取れます。



・表層が天然木のため、リアフロに直接日光（紫外線）が当たると、退色の原因となります。ブラインドなどのご使用をお勧めいたします。



・傘の先端や底部が剥がれ金属が露出したハイヒールで押し付けると凹みやキズの原因となります。



・台車やカートなどで重量物を同じ場所で繰り返し使用する場合、キズの原因となります。



・デスクや重量物を引きずって移動させないでください。キズの原因となります。



・外部から入室する場合、入口にマットなどを敷き砂、小石、水などの防止をしてください。

NISSIN EX.

株式会社 ニッシンイクス

www.nissin-ex.co.jp

本社 山口県周南市鼓海 2-118-63
東京支店 東京都港区赤坂 1-3-6 赤坂グレースビル 5F
南青山ショールーム 東京都港区南青山 3-4-6 AOYAMA346 201 号
仙台事務所 宮城県仙台市青葉区中央 4-7-17 ベルザ仙台 401
名古屋事務所 愛知県名古屋市中区錦 1-18-24 いちご伏見ビル 5F
大阪事務所 大阪府大阪市中央区南船場 3-8-7 三栄ムアビル 503
福岡事務所 福岡県福岡市博多区博多駅東 1-16-8 IT ビル 4F

〒745-0814 TEL 0834-36-1700 FAX 0834-36-1711
〒107-0052 TEL 03-5573-9177 FAX 03-5573-9179
〒107-0062 TEL 03-3475-3400 FAX 03-3475-3402
〒980-0021 TEL 022-796-6011 FAX 022-796-6012
〒460-0003 TEL 052-265-5201 FAX 052-265-5202
〒542-0081 TEL 06-4708-4711 FAX 06-4708-4722
〒812-0013 TEL 092-409-2410 FAX 092-474-7002